



深川東京

# モダン館だより

2月4日は立春、暦の上では春を迎えることとなりますが、まだまだ本格的な寒さが続いております。例年、富岡八幡宮や深川不動堂などでは3日に節分祭が行われ、多くの参詣客で賑わいますが、外あるきをするには厳しい時期です。今月のモダン館では、宮城県秋保温泉の職人等による展示販売や和服・着物の即売会など、色々なイベントが開催されます。また、三遊亭圓橋師匠による落語会やモダン食堂、おきがる講座、3ヶ月に1回の開催となる子供向けイベント「ふかにこカフェ」もあります。暖かな室内で行われるモダン館のイベントには是非いらして下さい。



今年の干支「巳」の折り紙

## 2月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
				1 おきがる講座	2 ふかにこカフェ	3 手しごと秋保 彩り展
4 休館日	5 手しごと秋保 彩り展	6 手しごと秋保 彩り展	7	8 着物即売会	9 着物即売会	10 着物即売会
11	12 休館日	13 ★	14 ★	15	16 圓橋の会	17 講演会
18 休館日	19	20 ★	21 ★	22 おきがる講座	23 モダンな食堂	24 モダンな食堂
25 休館日	26 臨時休館日	27 企画展示 (~3/10) ★	28 ★			

★喫茶にちようの営業日

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

## 2月の催し

### 落語 第307回 **圓橘の会**

共催

2月16日(土) 15時～(開場14時半)

出演 **三遊亭圓橘・橘也**

演目 一、江戸の世話狂言の味わいを噺でどうぞ……

[梅若礼三郎] 上・下

料金 予約2,000円 当日2,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776またはinfo@fukagawatokyo.comまで



### モダンに親しむ講演会 **主催**

## ステンドグラスの歴史と制作技法、 中世から現代まで

2月17日(日) 14時～16時 講師 **鶴身 美友**(東京芸術大学)

中世ヨーロッパを起源とするステンドグラスはキリスト教の様々な壁面装飾美術の中で窓辺を荘厳に飾る光の芸術として花開きました。その成り立ちは教会建築様式の変化に大きく影響を受けるとともに、また時代が要求した人々の意識の変容がそれらを生み出す大きな原動力となりました。現代まで大切に受け継がれてきた伝統的ステンドグラス制作技法の紹介と、日本におけるその展開を事例とともに見て行きたいと思えます。

料金 1,000円

※お申込みは お電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで

### 企画展示 **主催**

## 明治、明治第二国民学校と太平洋戦争

2月27日(水)～3月10日(日)

太平洋戦争末期の昭和19年、アメリカ軍による空襲が激しくなったため新潟県へと集団疎開した子どもたちの様子を、明治小学校同窓会の写真資料を中心に紹介します。

※無料

3月4日(月)は休館日です



### パネル展示 **主催**

## 平岡 瀧と 汽車製造株式会社

場所 深川東京モダン館1階

※定期的に展示  
替えをしながら  
展示をします

協力:鈴木康允氏



## モダンな食堂へようこそ **主催**

2月23日(土)・24(日) 11時半～16時

国登録有形文化財建造物に登録された「モダン」な食堂で、大正・昭和のカフェメニューの再現レシピをお楽しみください。

「ポークカツレツ」「マッシュドポテト」  
「オニオンスープ」ほか(コーヒー又は紅茶付)

1,000円 ※各日限定25食  
(各日・なくなり次第終了となります)

## おきがる講座 **主催**

コーヒーを飲みながら江東区の歴史や世界の歴史についてお話しします。

**Salon de ぶかがわ** 2月1日(金) 14時～15時半

内容 「東京初の公園 深川公園」  
講師 龍澤 潤(深川東京モダン館)

**Salon de モダン** 2月22日(金) 14時～15時半

内容 「世界史を学び直そう  
～じゃがいもからみた歴史」

講師 渡辺 賢一郎(深川東京モダン館)  
いずれも 料金 各回500円(1ドリンクつき)  
申込 当日館にお越しください

## モダン館ボランティアガイドだより⑦

# 不思議なご縁で いま深川観光ガイドやっています



「なんで縁もゆかりもない深川に引っ越すなんて言うの?」・・・これは15年も前の今は亡き母の言葉である。私とて特段の意図は無く、住宅購入の予算と合致し国内外に出張の多かった夫の便宜を図るべく選んだ地がたまたま「深川」だったに過ぎない。

当時、夫は任地の九州から関西への再転勤が決まり、転居後10年はかの地へ私も行ったり来たりの生活となり、深川に余り親しむこともなく、今から思えば歴史資源の宝庫に住みながら無為に過ごしてしまった「失われた10年」にも等しい日々でもあった。

やがて転勤も終わり、ひよんなことから地元の歴史勉強会に入れて頂き、江戸期を中心にした歴史・文化・人物を手探りながらも学ぶチャンスに恵まれたうえ、江東区や地域文化センター主催のユニークな講座群が私を更なる「歴史好き」へと駆り立てていった。

そして気が付いたら区の文化観光ガイドとやらに変身～ん! (チト古いギャグだわね)。「見たわよ!半纏姿で旗持って歩いてたわね!」「何を説明してたの? 必死の形相だったわよ!」「大丈夫?

説明忘れたらどうする気?」・・・。ご近所の皆さん方よく言ってくれますよ。こちらにも悔しいけれどキャリア浅くて、多方面にゆとりがないのも事実である。

そんな新米ガイドの身でありながら、いつかは実現させたいオリジナルな夢の企画も持っている。それは時空を超えた深川にゆかりの女性たちを取り上げたもの。例えば冬木弁財天で知られる豪商・冬木彌平次の奥方が食客の尾形光琳に描かせた秋草文様の小袖(重文)の裾をなびかせて得

意顔で登場。それを見て負けじと飛び出すのは猿江育ちのジョサイア・コンドルの娘ヘレン(はる)。大建築家のパパのことを声高に自慢し、後年、自分がデンマークの名門に玉の輿で御嫁入りした経緯を得々とお披露目。

両者の火花が散ったところで割って入るのが皆様御存知辰巳の芸者衆の姐さん方!「ちょいとお前さんたち～大事なものは心意気だよ～」なんて素足に羽織を肩先にちょいと引っ掛け、小唄混じりにいなしにかかる。

「羨ましいです!芸で身を立てられるなんて。私なんぞ地図作りに動員されてもうクタクタ」とぼやくのは伊能忠敬の四度目の内妻のお栄と間宮林蔵のアイヌの内妻のご両人。

「お二人とも甘いわよ!私なんて師匠殺しの噂まで立てられて潔白を証明するために江戸に来たようなものなのよ!」涙混じりに一喝するのは、俳聖・芭蕉の女弟子の度会園女女史。あれれ大変な修羅場になってきたぞ。

こんな荒唐無稽な事を時折夢想しながら、普段は真面目に(?)「深川東京モダン館」で皆様のお越しを心よりお待ち申し上げております。



(文 江東区文化観光ガイド 吉田 珪子)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内(10時～16時)およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー(1時間程度、11時・14時出発)を行っております。

※諸事情によりガイド不在の場合がございます。



# 貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

## ◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

## ◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：ギャラリー、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話 またはメールにて お問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクタなど機器類のお貸し出しもしておりますのでご相談ください。

## 販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』『おさんぽ案内帖』（各100円）
- ・『江東区の文化財』（各500円）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（各種1枚100円・セット割引あり）
- ・その他、Tシャツ、てぬぐい、江戸切子など。

## 百圓珈琲

深川東京モダン館1Fカウンターでは100円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日をのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」の2種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



## 喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチ、ほっこりおかゆランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>  
営業時間 11時30分～17時頃  
・にちよう珈琲 ・にちよう紅茶  
各300円

- ・きまぐれカレーランチ  
単品700円  
ドリンクセット900円
- ・ほっこりおかゆ  
単品600円  
ドリンクセット800円



## 開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

※2月26日（火）は展示替えのため臨時休館いたします。

「深川東京モダン館だより」第8号（平成25年1月25日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail [info@fukagawatokyo.com](mailto:info@fukagawatokyo.com)

ホームページ [www.fukagawatokyo.com](http://www.fukagawatokyo.com)

